



## ■沖縄のエネルギーの現状

県は、SDGs（持続可能な開発目標）で掲げる目標の達成に向け、エネルギーを取り巻く情勢が大きく変化している状況を踏まえ、2021年3月に「沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ」を策定しました。

このイニシアティブでは、2050年度の脱炭素社会の実現に向け、2030年度において達成すべき将来像を「低炭素で災害に強い、沖縄らしい島しょ型エネルギー社会」としています。

沖縄は、地理的に大規模な水力発電が導入できないことや、本州と電力の線が繋がっていないために電力の安定供給にコストがかかることなどの理由により、クリーンエネルギーの導入が本州に比べて進みにくく、現時点では石炭火力発電などの化石燃料に頼っている状態です。

このような不利な条件の中で、クリーンエネルギーを拡大していくためには、電力会社だけでなく、県民一人一人のご協力が必要不可欠です。

このように不利な条件の中で、クリーンエネルギーを拡大していくためには、電力会社だけでなく、県民一人一人のご協力が必要不可欠です。



## ■クリーンエネルギーを導入しよう

県では、クリーンエネルギーの中でも一人一人が取り組むことができる「自家消費型の太陽光発電<sup>※</sup>」について、導入した一般家庭の方や事業者などを取材し、導入に至った経緯やその感想などを県民の皆さんに分かりやすく伝える動画を作成し、YouTubeやホームページで公開しています。

クリーンエネルギーと聞くと、遠い将来に国や電力会社の実現すること、というイメージがあるかもしれませんが、私たち一人一人が今すぐに取り組むことができます。

沖縄の脱炭素社会の実現のために、まずは、「沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ 広報ページ」で、動画をご視聴いただければと思います。

※ 自宅や会社の屋根に太陽光発電設備を付けて、発電した電気を自分達で使うこと。



### 沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ 広報ページ

動画はこのページから視聴することができます ▶



問い合わせ

産業政策課

電話：098-866-2330

FAX：098-866-2440



賞与奨学生(高校・大学等)

令和7年度募集要項はこちら ▶▶▶

